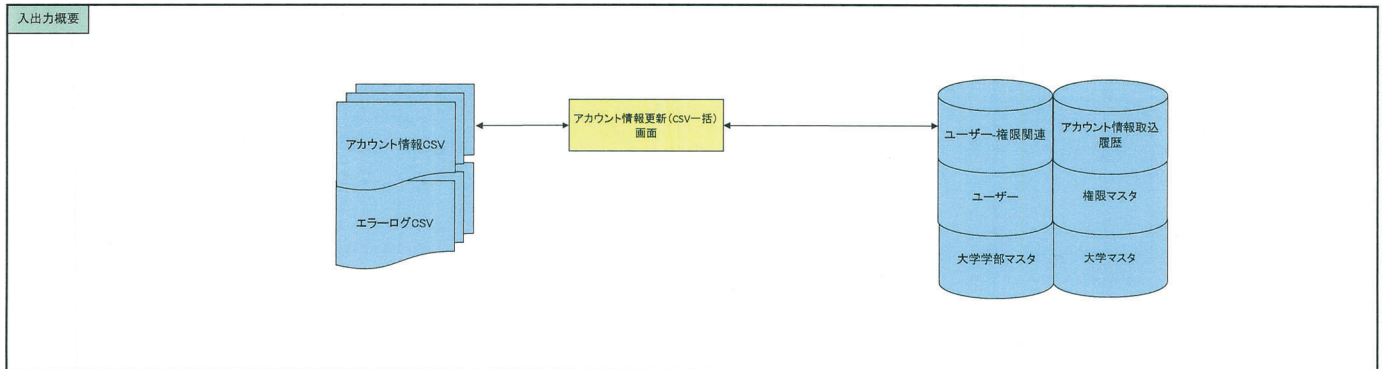


システム名	電子調査書管理システム	画面仕様書(処理概要)	作成者	作成日	2021/3/8
サブシステム名	アカウント情報更新(CSV一括)		更新者	更新日	

画面ID	accountCSV	画面名称	アカウント情報更新(CSV一括)
------	------------	------	------------------



使用ファイル(テーブル)一覧					処理概要
No.	日本語名	英字名	形式	I/O	アカウント情報設定
1	権限マスタ	RE_M_AUTHORITIES	DB	O	↑ アカウント情報設定
2	大学マスタ	RE_M_UNIVERSITIES	DB	O	
3	ユーザー	RE_M_USERS	DB	I/O	
4	アカウント情報取込履歴	RE_ACCOUNTS_HISTORY	DB	I/O	
5	大学学部マスタ	RE_M_FACULTIES	DB	O	
6	ユーザー-権限関連	RE_USER_AUTHORITIES	DB	I/O	

システム名	電子調査書管理システム	画面仕様書(画面レイアウト)	作成者	作成日	2021/3/8
サブシステム名	アカウント情報更新(CSV一括)		更新者	更新日	

画面ID	accountCSV	画面名称	アカウント情報更新(CSV一括)
------	------------	------	------------------

画面イメージ

アカウント管理
Account Management

ファイルアップロード

アップロードファイルにエラーがあります。

● CSVの1行目は空白です。そのまゝ ev1 してください。

account.csv

アップロード

ファイル取込履歴

● エラーとなったデータはダウンロードが可能です。

取込開始日時	取込終了日時	取込中	取込者	ファイル名	取込件数	ステータス
2015/11/04 12:00			User01	File1200.csv		成功
2015/11/04 12:00	2015/11/03 18:00		User02	File1204.csv	1000	成功
2015/11/04 12:00	2015/11/02 22:00		User01	File1020.csv	20	失敗
...
2015/11/04 12:00	2015/11/01 22:00		User05	File1205.csv	5	失敗

Copyright © 2021 CO All Rights Reserved.

システム名	電子調査管理システム	画面仕様書(データ項目)				作成者		作成日	2021/3/8
サブシステム名	アカウント情報更新(CSV一括)					更新者		更新日	
画面ID	accountCSV	画面名称				アカウント情報更新(CSV一括)			
No.	項目名	型	文字数	タイプ	表示形式/初期値	I/O	必須	備考	
ヘッダ									
	無し								
ボディ部									
1	ファイルを選択			ボタン					
2	選択ファイル名			ラベル	非表示	I	○	入力チェック: 選択必須チェックファイル選択時のみ表示する。 ファイル選択時のみ表示する。	
3	削除			リンク	非表示				
4	ファイルドラッグ&ドロップエリア							ドラッグ&ドロップされたファイルを「ファイルを選択」フォームに設定	
5	アップロード			ボタン				入力チェック: 選択必須チェック、フォーマットエラー(CSV形式以外)、ファイル最大サイズエラー(10MB以上)、ファイル最小サイズエラー(0KB)、ファイル文字コードエラー(SJIS以外) バリデーションチェック後、ファイルアップロード処理を実行 ローカルのファイルドロップまたはアップロードダイアログで選択したファイルの取込中は「データ取込中」ボタンを表示する。 ファイル取込後は元の「アップロード」ボタンを表示する。	
6	データ取込中			ボタン	非表示			ローカルのファイルドロップまたはアップロードダイアログで選択したファイルの取込中は「データ取込中」ボタンを表示する。 ファイル取込後は元の「アップロード」ボタンを表示する。	
7	取込開始日時			ラベル	SQL: 処理開始日時		○	/yyyy/mm/dd hh:mm形式で表示	
8	取込完了日時			ラベル	SQL: 処理ステータス		○	処理ステータスが「取込中」の場合: 「取込中」【★アイテム値ID: 2 処理ステータス】の値を表示する。 処理ステータスが「完了」の場合: SQL: 処理終了日時を「yyyy/mm/dd hh:mm」形式で表示する。	
9	実施者			ラベル	SQL: ユーザー名		○		
10	ファイル名			ラベル	SQL: アップロードファイル名		○		
11	取込件数			ラベル	SQL: 処理件数		○		
12	ステータス			ラベル	SQL: 処理結果		○	成功/失敗 処理結果は【★アイテム値ID: 3 処理結果】の値を表示する。	
13	ダウンロードボタン			リンク				ステータスが「失敗」の場合に、以下リンク先のダウンロードボタンを表示する ダウンロードリンク先: 【★システム設定値: 6 NFSマウントパス】/accountpdf/error_log/error_log_【履歴ID(SQL: 履歴ID)】.csv	
フッター									
	無し								
※入力チェックエラーメッセージの表示内容:									
選択必須チェック: ERR RESEARCH SELECT REQUIRED=「%s」を選択してください。」									
フォーマットエラー: ERR RESEARCH FILE FORMAT ERROR=「ファイルのフォーマットが正しくありません。(正しいフォーマット: %s)」									
ファイル最大サイズエラー: ERR RESEARCH FILE MAX SIZE ERROR=「ファイルサイズが最大サイズを超過しています。」									
ファイル最小サイズエラー: ERR RESEARCH FILE MIN SIZE ERROR=「空のファイルは登録できません。」									
ファイル文字コードエラー: ERR RESEARCH FILE ENCODING ERROR=「ファイルの文字コードが正しくありません。(正しい文字コード: %s)」									

システム名	電子調査管理システム	画面仕様書(イベント一覧)				作成者		作成日	2021/3/8
サブシステム名	アカウント情報更新(CSV一括)					更新者		更新日	
画面ID	accountCSV	画面名称				アカウント情報更新(CSV一括)			
イベントID	イベント名	形式	動作概要						
ev0	初期表示	-	アカウントCSVアップロード画面起動時、初期処理を行う。						
ev1	「ファイルを選択」ボタン押下	ボタン	ファイルを選択する。						
ev2	「削除」リンク押下	リンク	選択されたファイルを削除する。						
ev3	「ファイルアップロード」ボタン押下	ボタン	バリデーションチェック後、ファイルアップロード処理を実行する。						
ev4	「失敗」リンク押下	リンク	エラーログファイル出力する。						
ev5	「ダウンロード」リンク押下	リンク	エラーログファイル出力する。						

システム名	電子調査管理システム	画面仕様書(インターフェース定義)	作成者	作成日	2021/3/8
サブシステム名	アカウント情報更新(GSV一括)		更新者	更新日	
画面ID	accountCSV	画面名称	アカウント情報更新(GSV一括)		
No.	パラメータ名称	設定内容・説明			
	日本語名	英字名	I/O	型	文字数
	無し				

システム名	電子調査管理システム	画面仕様書(処理説明)	作成者	作成日	2021/3/8
サブシステム名	アカウント情報更新(GSV一括)		更新者	更新日	
画面ID	accountCSV	画面名称	アカウント情報更新(GSV一括)		

各イベントに対する処理は以下の通り。

ev0: 初期表示

- 権限による制御。
セッションから権限コードリストを取得し、アカウント管理機能の編集権限コードが存在しない場合はエラー画面を表示する。
- ユーザー情報の取得。
セッションから"ユーザー情報"を取得する。
- 大学情報の取得。
"ユーザー情報"の[大学コード]を持つ"大学情報"を抽出する。
"大学情報"が取得できない場合は、エラー画面を表示する。
- アカウント情報取込履歴の取得。
(1) アカウント情報取込履歴 (RE_ACCOUNTS_HISTORY)より取得する。
抽出条件ID : SQL1
入力項目概要 : アカウント情報取込履歴 (RE_ACCOUNTS_HISTORY)
LEFT JOIN : ユーザー (RE_USERS)
結合条件 : アカウント情報取込履歴 ファイルアップロー = ユーザー、ユーザーID
抽出条件 : ユーザー、削除フラグ = '0'
アカウント情報取込履歴 大学コード = セッションから取得した"ユーザー情報"の[大学コード]
アカウント情報取込履歴 削除フラグ = '0'

No.	テーブル/ファイル名	フィールド名	ソート順	説明
1	アカウント情報取込履歴	履歴ID(accounts_history_id)		
2	アカウント情報取込履歴	処理開始日時(process_start)	↑DESC	
3	アカウント情報取込履歴	処理ステータス(process_status)		
4	アカウント情報取込履歴	処理終了日時(process_end)		
5	ユーザー	ユーザー名(user_name)		
6	アカウント情報取込履歴	アップロードファイル名(upload_file_name)		
7	アカウント情報取込履歴	処理件数(process_count)		
8	アカウント情報取込履歴	処理結果(process_result)		

ev1: 「ファイルを選択」ボタン押下

- ファイルを選択する。

ev2: 「削除」リンク押下

- 選択されたファイルを削除する。

ev3: 「ファイルアップロード」ボタン押下

- ファイルバリデーションチェック。
 - 選択必須エラー。
ファイルが未選択の場合、エラーメッセージを表示して、処理終了。
ERR_RESEARCH_SELECT_REQUIRED: %sを選択してください。
 - フォーマットエラー。
ファイルがCSV形式以外の場合、エラーメッセージを表示して、処理終了。
ERR_RESEARCH_FILE_FORMAT_ERROR: ファイルのフォーマットが正しくありません。(正しいフォーマット: %s)
 - ファイル最大サイズエラー。
ファイルが10MB以上の場合、エラーメッセージを表示して、処理終了。
ERR_RESEARCH_FILE_MAX_SIZE_ERROR: ファイルサイズが最大サイズを超えています。
 - ファイル最小サイズエラー。
ファイルが0KBの場合、エラーメッセージを表示して、処理終了。
ERR_RESEARCH_FILE_MIN_SIZE_ERROR: 空のファイルは登録できません。
 - ファイル文字コードエラー。
ファイルがSJIS以外の場合、エラーメッセージを表示して、処理終了。
ERR_RESEARCH_FILE_ENCODING_ERROR: ファイルの文字コードが正しくありません。(正しい文字コード: %s)
※ ファイル文字コード確認方法: GSVファイルの1行目を取得し、文字コードがSJISかどうかをチェックする。SJIS以外であれば、エラーとする。(1行目(ヘッダ行)に全角文字が入っている事を前提とする。)

システム名	電子調査管理システム	画面仕様書(処理説明)	作成者	橋本 浩	作成日	2021/3/8
サブシステム名	アカウント情報更新(CSV一括)		更新者	更新日		
画面ID	accountCSV	画面名称	アカウント情報更新(CSV一括)			

上記項目のファイルリビジョンチェックを行いエラーがない場合に、処理2へ。
エラーがあった場合はデータベース保存は行わず処理終了し、アップロード画面にエラーメッセージを表示する。

2. アカウント情報取込履歴の作成
(1) アカウント情報取込履歴(RE_ACCOUNTS_HISTORY)テーブルに登録する。
登録条件ID : INS1
登録項目概要 : アカウント情報取込履歴(RE_ACCOUNTS_HISTORY)

No	テーブル/フィールド名	フィールド名	値
1	アカウント情報取込履歴	履歴ID(accounts_history_id)	自動採番
2	アカウント情報取込履歴	大学コード(university_code)	セッションから取得した「ユーザー情報」の大学コード
3	アカウント情報取込履歴	アップロード日時(upload_datetime)	処理実行日時
4	アカウント情報取込履歴	ファイルアップロード者(upload_user)	ログインユーザーセッション情報の「ユーザーID」
5	アカウント情報取込履歴	アップロードファイル名(upload_file_name)	アップロード時のファイル名
6	アカウント情報取込履歴	処理開始時刻(process_start)	処理実行日時
7	アカウント情報取込履歴	処理ステータス(process_status)	1(取込中)【★アイテム値ID:2 処理ステータス】
8	アカウント情報取込履歴	作成日時(create_datetime)	処理実行日時
9	アカウント情報取込履歴	作成者(creator)	ログインユーザーセッション情報の「ユーザーID」
10	アカウント情報取込履歴	更新日時(update_datetime)	処理実行日時
11	アカウント情報取込履歴	更新者(updater)	ログインユーザーセッション情報の「ユーザーID」
12	アカウント情報取込履歴	削除フラグ(del_flg)	0
13	アカウント情報取込履歴	バージョン番号(versionno)	1

3. アップロードファイルの保存
(1) 採番された履歴IDでファイル名を変更し、下記保存ディレクトリにファイルを保存する。
変更後のファイル名: [履歴ID(INS1_履歴ID)].[アップロードファイル名(INS1_アップロードファイル名)]
保存ディレクトリ: 【★システム設定値:6 NFSマウントパス】/accountdf/tmp/【アカウントID/履歴ID/完了メッセージ:MSG_UPLOAD_COMPLETED=「アップロードが完了しました。」】

- (2) ファイル保存後、アップロード画面に完了メッセージを表示し下記処理(アカウント情報取込処理)を非同期で実行する。

4. アカウント情報取込処理
アカウント情報アップロード画面アップロードしたCSVファイルのデータ取込を行う。

- (1) 取込履歴と取込対象CSVファイルの取得
採番された履歴IDでアカウント情報取込履歴を取得し、履歴が存在する場合に下記ディレクトリの取込対象CSVファイルを取得する。
取込対象CSVファイル:【★システム設定値:6 NFSマウントパス】/accountdf/tmp/【履歴ID(INS1_履歴ID)】【アップロードファイル名(INS1_アップロードファイル名)】

No	テーブル/フィールド名	フィールド名	ソート順	説明
1	アカウント情報取込履歴	履歴ID(accounts_history_id)		
2	アカウント情報取込履歴	大学コード(university_code)		

- ① SQL2取得の履歴が存在しない場合は、エラーログCSVファイル(取込履歴ID単位で作成するエラーCSV)にエラーメッセージ:ERR_HISTORY_ID_NOT_FOUND=「履歴ID: %dが存在しません。」を出力する。
② SQL2取得の履歴が存在し、取込対象CSVファイルが存在しない場合は、エラーログCSVファイルにエラーメッセージ:ERR_RESEARCH_FILE_NOT_FOUND ERROR=「ファイルが見つかりません。(パス: %s)」を出力する。

- (2) CSVバリデーションチェック
CSVデータを行ずつ取得し、各行の項目について下記のバリデーションチェックを行う。

- ① 項目数チェック
CSVデータの各行に、【★CSVファイルレイアウト設計書(アカウント情報CSV)】に定義されている項目数のデータが存在するかチェックする。
項目数の過不足がある場合は、該当行数とエラーメッセージ:ERR_RESEARCH_CSV_ROW_ITEM_COUNT = %d行目:項目数不一致(正しい項目数: %s)をエラーログCSVファイルへ出力する。
- ② 項目値チェック
CSVデータを行ずつ取得し、各行の以下の項目のバリデーションチェックを行う。
項目値にエラーがある場合、該当行数とエラーメッセージキーの値(下記表参照)をエラーログCSVファイルへ出力する。
※ 1行に複数項目で項目値エラーが存在する場合は、全てログ出力する。

No	項目名	エラー	エラーメッセージ
1	更新・削除フラグ	値エラー (空, 新規か対象外, 1:更新, 2:削除) 必須エラー	ERR_RESEARCH_CSV_VALUE_ERROR: %d行目: %s: 値が正しくありません。(正しい値: %s) ERR_RESEARCH_CSV_REQUIRED: %d行目: %s: 必須項目です
2	大学コード	文字数エラー (21文字以上)	ERR_RESEARCH_CSV_LENGTH_ERROR: %d行目: %s: %s文字以内で入力してください。
		データ型エラー (JIS第一・第二水準外の漢字が存在)	ERR_RESEARCH_CSV_DATA_TYPE_ERROR: %d行目: %s: %sで入力してください。
3	教員ID	必須エラー	ERR_RESEARCH_CSV_REQUIRED: %d行目: %s: 必須項目です
		文字数エラー (21文字以上)	ERR_RESEARCH_CSV_LENGTH_ERROR: %d行目: %s: %s文字以内で入力してください。
4	部署	文字数エラー (全半角英数字以外)	ERR_RESEARCH_CSV_DATA_TYPE_ERROR: %d行目: %s: %sで入力してください。
		必須エラー	ERR_RESEARCH_CSV_REQUIRED: %d行目: %s: 必須項目です
5	学部	文字数エラー (21文字以上)	ERR_RESEARCH_CSV_LENGTH_ERROR: %d行目: %s: %s文字以内で入力してください。
		必須エラー (大学部署マスタに存在しない場合)	ERR_RESEARCH_CSV_VALUE_ERROR: %d行目: %s: 値が正しくありません。(正しい値: %s)
6	学部	必須エラー	ERR_RESEARCH_CSV_REQUIRED: %d行目: %s: 必須項目です
		文字数エラー (21文字以上)	ERR_RESEARCH_CSV_LENGTH_ERROR: %d行目: %s: %s文字以内で入力してください。
7	メールアドレス	必須エラー	ERR_RESEARCH_CSV_REQUIRED: %d行目: %s: 必須項目です
		文字数エラー (25文字以上)	ERR_RESEARCH_CSV_LENGTH_ERROR: %d行目: %s: %s文字以内で入力してください。
8	生年月日	必須エラー	ERR_RESEARCH_CSV_REQUIRED: %d行目: %s: 必須項目です
		文字数エラー	ERR_RESEARCH_CSV_LENGTH_ERROR: %d行目: %s: %s文字以内で入力してください。
9	パスワード	必須エラー	ERR_RESEARCH_CSV_REQUIRED: %d行目: %s: 必須項目です
		文字数エラー (9文字以上)	ERR_RESEARCH_CSV_LENGTH_ERROR: %d行目: %s: %s文字以内で入力してください。
10	権限パターン	必須エラー	ERR_RESEARCH_CSV_REQUIRED: %d行目: %s: 必須項目です
		文字数エラー (1(ユーザー)、2(管理者)、3(学部管理)、4(チェック実施))	ERR_RESEARCH_CSV_VALUE_ERROR: %d行目: %s: 値が正しくありません。(正しい値: %s)
11	機能コード:機能名	必須エラー	ERR_RESEARCH_CSV_REQUIRED: %d行目: %s: 必須項目です
		機能コード値エラー (機能コード:値) 機能名 (0:実施権限無し, 1:実施権限あり)	ERR_RESEARCH_CSV_VALUE_ERROR: %d行目: %s: 値が正しくありません。(正しい値: %s) ERR_RESEARCH_CSV_VALUE_ERROR: %d行目: %s: 値が正しくありません。(正しい値: %s)

システム名	電子調査管理システム	画面仕様書(処理説明)	作成者	橋本 浩	作成日	2021/3/8
サブシステム名	アカウント情報更新(CSV一括)		更新者	更新日		
画面ID	accountCSV	画面名称	アカウント情報更新(CSV一括)			

No	項目名	エラー	エラーメッセージ
3	氏名	必須エラー	ERR_RESEARCH_CSV_REQUIRED: %d行目: %s: 必須項目です
		文字数エラー (25文字以上)	ERR_RESEARCH_CSV_LENGTH_ERROR: %d行目: %s: %s文字以内で入力してください。
4	教員ID	データ型エラー (全角以外)	ERR_RESEARCH_CSV_DATA_TYPE_ERROR: %d行目: %s: %sで入力してください。
		データ型エラー (JIS第一・第二水準外の漢字が存在)	ERR_RESEARCH_CSV_DATA_TYPE_ERROR: %d行目: %s: %sで入力してください。
5	部署	必須エラー	ERR_RESEARCH_CSV_REQUIRED: %d行目: %s: 必須項目です
		文字数エラー (21文字以上)	ERR_RESEARCH_CSV_LENGTH_ERROR: %d行目: %s: %s文字以内で入力してください。
6	学部	必須エラー (大学部署マスタに存在しない場合)	ERR_RESEARCH_CSV_VALUE_ERROR: %d行目: %s: 値が正しくありません。(正しい値: %s)
		必須エラー	ERR_RESEARCH_CSV_REQUIRED: %d行目: %s: 必須項目です
7	メールアドレス	必須エラー	ERR_RESEARCH_CSV_REQUIRED: %d行目: %s: 必須項目です
		文字数エラー (25文字以上)	ERR_RESEARCH_CSV_LENGTH_ERROR: %d行目: %s: %s文字以内で入力してください。
8	生年月日	必須エラー	ERR_RESEARCH_CSV_REQUIRED: %d行目: %s: 必須項目です
		文字数エラー	ERR_RESEARCH_CSV_LENGTH_ERROR: %d行目: %s: %s文字以内で入力してください。
9	パスワード	必須エラー	ERR_RESEARCH_CSV_REQUIRED: %d行目: %s: 必須項目です
		文字数エラー (9文字以上)	ERR_RESEARCH_CSV_LENGTH_ERROR: %d行目: %s: %s文字以内で入力してください。
10	権限パターン	必須エラー	ERR_RESEARCH_CSV_REQUIRED: %d行目: %s: 必須項目です
		文字数エラー (1(ユーザー)、2(管理者)、3(学部管理)、4(チェック実施))	ERR_RESEARCH_CSV_VALUE_ERROR: %d行目: %s: 値が正しくありません。(正しい値: %s)
11	機能コード:機能名	必須エラー	ERR_RESEARCH_CSV_REQUIRED: %d行目: %s: 必須項目です
		機能コード値エラー (機能コード:値) 機能名 (0:実施権限無し, 1:実施権限あり)	ERR_RESEARCH_CSV_VALUE_ERROR: %d行目: %s: 値が正しくありません。(正しい値: %s) ERR_RESEARCH_CSV_VALUE_ERROR: %d行目: %s: 値が正しくありません。(正しい値: %s)

- ※1 大学マスタ(RE_M.UNIVERSITIES)が存在しない場合はエラーとする。
抽出条件ID : SQL3
入力項目概要 : 大学マスタ(RE_M.UNIVERSITIES)
抽出条件 : 大学マスタ 大学コード = CSV, 大学コード
大学マスタ 削除フラグ = 0

No	テーブル/フィールド名	フィールド名	ソート順	説明
1	大学マスタ	大学マスタID(university_id)		

- ※2 SQL2, 大学コードと一致しない場合はエラーとする
※3 部署および学部のどちらかは必須入力となります。
※4 大学部署マスタ(RE_M.SECTIONS)が存在しない場合はエラーとする。
抽出条件ID : SQL4
入力項目概要 : 大学部署マスタ(RE_M.SECTIONS)
抽出条件 : 大学部署マスタ 大学コード = CSV, 大学コード
大学部署マスタ 部署コード = CSV, 部署コード
大学部署マスタ 削除フラグ = 0

No	テーブル/フィールド名	フィールド名	ソート順	説明
1	大学部署マスタ	部署ID(section_id)		

- ※5 大学学部マスタ(RE_M.FACULTIES)が存在しない場合はエラーとする。
抽出条件ID : SQL5
入力項目概要 : 大学学部マスタ(RE_M.FACULTIES)
抽出条件 : 大学学部マスタ 大学コード = CSV, 大学コード
大学学部マスタ 学部コード = CSV, 学部コード
大学学部マスタ 削除フラグ = 0

No	テーブル/フィールド名	フィールド名	ソート順	説明
1	大学学部マスタ	学部ID(faculty_id)		

- ※6 機能マスタ(RE_M.FUNCTIONS)が存在しない場合はエラーとする。
抽出条件ID : SQL6
入力項目概要 : 機能マスタ(RE_M.FUNCTIONS)
抽出条件 : 機能マスタ 機能コード = CSV, 機能コード
機能マスタ 削除フラグ = 0

No	テーブル/フィールド名	フィールド名	ソート順	説明
1	機能マスタ	機能ID(function_id)		

- ③ 行間値チェック
■ 同一CSVの中に行をまたいで、メールアドレスが重複して存在するかどうかチェックする。
重複して同じ組合せが存在する場合、
エラーメッセージ:ERR_RESEARCH_CSV_DUPLICATE_COMBINATION ERROR=%d行目: %s: %s: %s重複エラー」をエラーログCSVファイルへ出力する。
※ 重複行のうち、2行目以降の重複分についてログ出力を行う。
- (3) データベース保存処理
バリデーションチェックでエラーが0件の場合に、CSVファイルデータを1行ずつデータベースに保存する。処理中にエラーが1件でも発生した場合は、全件ロールバックする。

各行のメールアドレスを検索。
 ■ ユーザー情報の取得。
 抽出条件ID : SQL7
 入力項目概要 : ユーザー(RE_M_USERS)
 抽出条件 : ユーザー、メールアドレス = CSV、メールアドレス
 ユーザー、削除フラグ = 0

No	テーブル/ファイル名	フィールド名	ソート順	説明
1	ユーザー	ユーザーID(user_id)		

(a) 更新・削除フラグが「空(新規・対象外)」の場合
 SQL7取得のユーザー情報が存在する場合は、何も処理を行わず次の行へ処理を進める。
 SQL7取得のユーザー情報が存在しない場合は、

■ ユーザー(RE_M_USERS)テーブルに登録する。
 登録条件ID : INS1
 登録項目概要 : ユーザー(RE_M_USERS)

No	テーブル/ファイル名	フィールド名	値
1	ユーザー	ユーザーID(user_id)	自動採番
2	ユーザー	大学コード(university_code)	GSVの「大学コード」の値
3	ユーザー	メールアドレス(email)	GSVの「メールアドレス」の値
4	ユーザー	暗号化済パスワード(password)	GSVの「パスワード」を暗号化して登録
5	ユーザー	氏名(name)	GSVの「氏名」の値
6	ユーザー	教員ID(teacher_id)	GSVの「教員ID」の値
7	ユーザー	生年月日(birth)	GSVの「生年月日」の値
8	ユーザー	部署コード(section_code)	GSVの「部署コード」の値
9	ユーザー	学部コード(faculty_code)	GSVの「学部コード」の値
10	ユーザー	権限パターン(member_type)	GSVの「権限パターン」の値【★アイテム値ID:6 権限パターン】
11	ユーザー	作成日時(create_datetime)	処理実行日時
12	ユーザー	作成者(creator)	ログインユーザーセッション情報の「ユーザーID」
13	ユーザー	更新日時(update_datetime)	処理実行日時
14	ユーザー	更新者(updater)	ログインユーザーセッション情報の「ユーザーID」
15	ユーザー	削除フラグ(del_flg)	0
16	ユーザー	バージョン番号(versionno)	1

(b) 更新・削除フラグが「1(更新)」の場合
 SQL7取得のユーザー情報が存在しない場合は、メッセージ「ERR.RESEARCH_CSV_NOT_EXIST_ERROR=」と行目: %s: %sは登録されていません。」をエラーログCSVファイルに出力し、次の行へ処理を進める。
 SQL7取得のユーザー情報が存在する場合は、

■ ユーザー(RE_M_USERS)テーブルに更新する。
 更新条件ID : UPD1
 更新項目概要 : ユーザー、ユーザーID
 更新条件 : ユーザー、ユーザーID = SQL7、ユーザーID
 ユーザー、削除フラグ = 0

No	テーブル/ファイル名	フィールド名	値
1	ユーザー	大学コード(university_code)	GSVの「大学コード」の値
2	ユーザー	メールアドレス(email)	GSVの「メールアドレス」の値
3	ユーザー	暗号化済パスワード(password)	GSVの「パスワード」を暗号化して登録
4	ユーザー	氏名(name)	GSVの「氏名」の値
5	ユーザー	教員ID(teacher_id)	GSVの「教員ID」の値
6	ユーザー	生年月日(birth)	GSVの「生年月日」の値
7	ユーザー	部署コード(section_code)	GSVの「部署コード」の値
8	ユーザー	学部コード(faculty_code)	GSVの「学部コード」の値
9	ユーザー	権限パターン(member_type)	GSVの「権限パターン」の値【★アイテム値ID:6 権限パターン】
10	ユーザー	パスワード変更時刻(password_changed_at)	処理実行日時
11	ユーザー	最終ログイン日時(last_login_datetime)	0
12	ユーザー	ログイン失敗回数(login_failed_number)	0
13	ユーザー	ロック状態(locked_flg)	0【★アイテム値ID:4 アカウントロックフラグ】
14	ユーザー	ロック日時(locked_datetime)	0
15	ユーザー	更新日時(update_datetime)	処理実行日時
16	ユーザー	更新者(updater)	ログインユーザーセッション情報の「ユーザーID」
17	ユーザー	バージョン番号(versionno)	更新前のバージョン番号+1

(c) 更新・削除フラグが「2(削除)」の場合
 SQL7取得のユーザー情報が存在しない場合は、メッセージ「ERR.RESEARCH_CSV_NOT_EXIST_ERROR=」と行目: %s: %sは登録されていません。」をエラーログCSVファイルに出力し、次の行へ処理を進める。
 SQL7取得のユーザー情報が存在する場合は、

■ ユーザー(RE_M_USERS)テーブルに削除する。
 更新条件ID : UPD2

更新項目概要 : ユーザー(RE_M_USERS)
 更新条件 : ユーザー、ユーザーID = SQL7、ユーザーID
 ユーザー、削除フラグ = 0

No	テーブル/ファイル名	フィールド名	値
1	ユーザー	更新日時(update_datetime)	処理実行日時
2	ユーザー	更新者(updater)	ログインユーザーセッション情報の「ユーザーID」
3	ユーザー	削除フラグ(del_flg)	1
4	ユーザー	バージョン番号(versionno)	更新前のバージョン番号+1

5. エラーログCSVファイル出力
 CSV/バリエーションチェックおよびデータベース保存処理で1つでもエラーが発生した場合、下記ディレクトリへエラーログCSVファイルを出力する。
 下記項目の内容をファイルに出力する。

エラーログ出力先ディレクトリ: 【★システム設定値:6 NFSマウントパス】/accountcsv/error_log/
 エラーログCSVファイル名: error_log_【履歴ID】.csv

(1) エラーログCSVファイル出力内容(1行分)

No	項目名	備考
1	エラー行数	〇〇行目 ※1
2	エラー内容(エラーメッセージ)	各エラーに該当するエラーメッセージ ※1
3	エラー発生行データ	該当行のデータ内容 ※2

※1 履歴情報、CSVファイル未存在時エラーの場合、出力しない
 ※2 出カエラー内容パターンと付随して出力する内容は下記の通り
 ・履歴IDに紐づく取込履歴取得エラー 履歴ID
 ・処理対象ファイル取得エラー CSVファイルパス
 ・項目数エラー 項目名、各チェックにおける正常パターン値(文字数、データ型、正常値など)
 ・行間数エラー メールアドレス
 ・データベース保存処理エラー メールアドレス

6. アカウント情報取込履歴の更新

■ アカウント情報取込履歴(RE_ACCOUNTS_HISTORY)テーブルに更新する。
 更新条件ID : UPD3
 更新項目概要 : アカウント情報取込履歴(RE_ACCOUNTS_HISTORY)
 更新条件 : アカウント情報取込履歴、履歴ID = INS1、履歴ID
 アカウント情報取込履歴、削除フラグ = 0

No	テーブル/ファイル名	フィールド名	値
1	アカウント情報取込履歴	処理終了日時(process_end)	CSVデータ取込処理終了日時
2	アカウント情報取込履歴	処理件数(process_count)	CSVデータ行数
3	アカウント情報取込履歴	処理ステータス(process_status)	0【完了】【★アイテム値ID:2 処理ステータス】
4	アカウント情報取込履歴	処理結果(process_result)	成功/失敗【★アイテム値ID:3 処理結果】 ※1
5	アカウント情報取込履歴	更新日時(update_datetime)	処理実行日時
6	アカウント情報取込履歴	更新者(updater)	ログインユーザーセッション情報の「ユーザーID」
7	アカウント情報取込履歴	バージョン番号(versionno)	更新前のバージョン番号+1

※1 エラー件数によって下記記述を保存する。
 エラーが0件の場合: 1(成功)
 エラーが1件以上ある場合: 2(失敗)

7. 取込実行ログファイル出力

下記項目の内容をファイルに出力する。
 取込実行ログディレクトリ: /var/log/omcat/upload_logs/
 取込実行ログファイル名: accountpdf_log(ログ出力日付)
 ※1 出力時はログ出力日付なしのファイルで保存される。翌日以降のログ出力時に、日付なしログファイル名はログ出力日付が付与されたファイル名に変更される。

■ 出力内容(1CSVファイル毎の取込開始時)

No	項目名	備考
1	処理開始日時	CSVデータ取込処理開始日時
2	履歴ID	処理対象となる履歴ID

■ 出力内容(1CSVファイル毎の取込終了時)

No	項目名	備考
1	処理開始日時	CSVデータ取込処理開始日時
2	履歴ID	処理対象となる履歴ID
3	処理結果	成功/失敗【★アイテム値ID:3 処理結果】

8. アップロードファイルの削除

(1) 処理3保存ディレクトリにファイルを削除する。